

整理No.2019-19		労働災害状況調査表			
発生会社 事業所					
災害発生日時		2018年 6月 8日(金) 8時 15分 天候(曇り) 温度()℃湿度()%			
災害区分		不休災害 休業災害(休業:△日)			
被災者	部門	製造間接部門		雇用形態 (正社員)、派遣、契約、その他()	
	年齢	58歳	性別: 男 (女)	勤続年数 41年 ヶ月	経験年数 年 ヶ月
	傷病名	病名 左頬打撲・左手骨折			
	傷病部位	左頬・左手			
災害発生状況	①ロッカーで着替えをした後、自職場に向かうために厚生館から警備所横を通り、道路に出ようとした。		状況概略(写真orイラスト) 		
	②道路に出ようとした際、手前の縁石が若干傾斜していたので、前のめりにバランスを崩した。				
	③バランスを崩し、足を着いた先が道路の亀裂部分だったので、足を取られて転倒した。				
	④とっさに左手だけを着いて身体を支えよとしたが、支えきれずに顔が路面に接触し、左手と左目横を負傷した。右手は鞆と傘を持っていたため塞がっていた。				
	災害の型 ^{※1)} :2 転倒				
起因物: 縁石の傾斜		特記事項 特になし			
原因分類	1.人的要因(man): KY不足、構内歩行ルール違反(横断歩道不使用)				
	2.物に関する要因(machine): 縁石が傾斜していた				
	3.環境要因(media): 人の動線にそぐわない横断歩道				
	4.管理的要因(management): 横断歩道、歩行帯の整備不足、横断歩道使用の周知不足				
対策	① 横断歩道、グリーンベルトの歩行を徹底する。				
	② 転倒防止についての、安全衛生速報を作成し、掲示板へ掲示。				
	③ 危険箇所を通行止めとし、グリーンベルト、横断歩道を新設した。				
	④ 横断歩道、グリーンベルトの不具合箇所を順次補修。				
対策分類 ^{※2)} : 1-1安全情報、1-2災害・事故の想定と対応、1-4安全設計、2-4危険認識					

※1) ①から選択

※2) ②から選択(複数可)